

橋梁耐震補強設計研修会（実務実践研修—オンライン広島発信）

プログラム

2022. 6. 16～17

講師：高龍氏（株式会社片平新日本技研 中国支店長）
・技術士（総合技術監理部門・建設部門—鋼構造およびコンクリート、土質および基礎）

【1日目】10:30～16:50

1. 概説 10:30～12:00

- 道路橋示方書の耐震設計法概論
- 橋梁耐震設計の流れ
- 耐震設計を行う上で必要な条件

2. 橋脚の耐震補強設計（静的解析） 13:00～14:30

- 既設橋脚の保有耐力の照査
- 耐震補強工法の選定
- RC巻き立て補強設計法
- 施工計画上の留意点

3. 耐震設計演習① 14:45～16:50

- ◆ 演習内容の説明 （適宜休息）
 - ① 設計条件の整理（耐震設計プログラムの入力データの把握）
 - ② 固有周期と設計水平震度の算出（エクセル利用）
 - ③ 柱の保有水平耐力の算出（エクセル利用）
 - ④ 橋脚の破壊形態の判定（記述式、道示要）

【2日目】9:50～16:50

4. 熊本地震と新道示について 9:50～11:05

- 熊本地震の被災概要
- H29 道路橋示方書の概要

5. 動的解析の利用 11:20～12:20

- 動的解析の概要
- 耐震補強設計での利用事例

6. 支承と落橋防止システム 13:20～14:20

- 支承の位置付けと補強事例
- 落橋防止システム補強設計
- 施工計画上の留意点

7. 耐震設計演習② 14:35～15:35

- ⑤ 落橋防止システムの適用判定等（記述式、道示要）
- ◆ 演習結果の説明

8. 特殊橋梁の耐震設計事例 15:50～16:50

- ラーメン橋、アーチ橋等の耐震設計事例
- 基礎の耐震設計事例

● 質疑応答は、各区切りで随時対応